

HOPE ニュース

平成28年5月号


ACT SYSTEM
 Heartwarming Medical System for YOU

TEL 097-540-7555

4月14日と16日の『激甚災害』に指定された「熊本地震」で、熊本県・大分県において多くの方が犠牲となり、避難生活を強いられる状況となりました。この災害により甚大な被害を受けられた方々に、心からお見舞い申し上げます。地球の自然力の前では、人間は無力であると思われ知らされます。このような災害に備えて、常日頃から「緊急装備品」等の避難グッズを準備しておくことが、いかに大切かということも痛感致しました。一日でも早く、復興されますよう心よりご祈念申し上げます。さて、先月末に「平成28年4月レセプト改定」作業も終了し、レセプト記載要領に基づくコメント追加等もあり慌たしい日々をお過ごしのことと存じます。今一度、「平成28年度4月レセプト改定への対応」等の資料をご確認頂けますようお願い致します。

■院内処方

- 以下のように、入院外分の投薬について、院内処方の場合で所定単位あたりの薬剤名、投与量及び投与日数を記載する場合に、湿布薬を投与した場合は、レセプトの「摘要」欄に所定単位当たりの薬剤名、湿布薬の枚数としての投与量を記載した上で、湿布薬の枚数としての1日用量または投与日数を記載することとなりました。

イ 入院外分について

(ア) 内服薬及び浸煎薬を投与した場合は内服の「薬剤」の項に、屯服薬を投与した場合は屯服の項に、外用薬を投与した場合は外用の「薬剤」の項にそれぞれの薬剤料の所定単位による総投与単位数と総点数を記載し、その内訳については、「摘要」欄に所定単位当たりの薬剤名、投与量及び投与日数等を記載すること。ただし、湿布薬を投与した場合にあっては、その内訳について、「摘要」欄に所定単位当たりの薬剤名、湿布薬の枚数としての投与量を記載した上で、湿布薬の枚数としての1日用量又は投与日数を記載すること。

<「診療報酬請求書等の記載要領」抜粋>

- 以下のコメントマスタを入力した場合は、レセプトの「摘要」欄に編集されます。

診区	管理番号	コード	略称	名称	単価	備考
23	2400011	01126	1126	1日 *枚使用	0点	自動抜き取り対象外
23	2400012	01127	1127	* 日分	0点	自動抜き取り対象外

【レセプトデータ確認 摘要欄情報(F2)】

診療 識別	負担 区分	診療行為/医薬品/特定器材/コメント	数量	単位	点数	回数
23	1	調剤料 (外用薬)			6	1
23	1	モーラステープ20mg 7cm×10cm		14枚	37	1
	1	モーラステープ20mg 7cm×10cm 7日分				
25	1	処方料 (その他)			42	1
27	1	調基 (その他)			8	1

■一般名処方加算について

院外処方

- 今回のレセプト改定プログラム適用後、「一般名処方加算1」または「一般名処方加算2」の自動算定において、『一般名処方マスタがある医薬品が全て一般名処方マスタで算定されているか』チェックする際に、対象となる一般名マスタの有無を、参考点数マスタも含めてチェックして自動算定するようにしています。
- なお、「一般名処方加算1」を算定する場合は、一般名処方マスタでの処方が必要です。必要なマスタを「一般名マスタの抜き取りツール」もしくは手動で点数マスタに抜き取って下さい。

★平成28年4月15日付の事務連絡「平成28年熊本県熊本市地方の地震による被災者に係る被保険者証等の提示等について」が通知されております。弊社より4月22日にFAX申し上げた要領で、ご対応頂けますようよろしくお願い申し上げます。